

WAKA-P

和歌山県文化情報誌 ワカピー

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

2015年
9・10月号 Vol.

63

Wakayama Culture and Arts **POWER**

「名匠を訪ねて」

悠久の時を経て 社殿に息づく匠の技

堂宮大工 三塚明

Contents

- アーティストメッセージ…2
- 和歌山県文化表彰受賞者…3
- イベントガイド…4・5
- 名匠を訪ねて…6
- 輝く、和歌山人…7
- カルチャーインフォメーション…8

堂宮大工・三塚明さん

18歳で大工となり、36歳の時に金剛峯寺大門の修復事業に参加。以来、重要文化財の修復を多く手がける

artist message

アーティスト メッセージ

劇団四季 俳優
原田美欧さん
はらだ みお

幼い頃からバレエを始め、海外留学の経験もある。国内外で舞台に出演し、コンクールにも入賞。2012年7月、オーディションに合格し「青い鳥」で四季の初舞台を踏む。「ジョン万次郎の夢」「クレイジー・フォー・ユー」「ライオンキング」にも出演している。

恋と笑いがはじけるラブ・コメディ 劇団四季の「クレイジー・フォー・ユー」

11月2日(月)、和歌山で4年ぶりに公演される最高にハッピーなミュージカル。タップを中心とするダンスナンバーが、あなたの心をブロードウェイへと誘います。劇団四季の俳優、原田美欧さんに魅力を教えていただきました。

Q「クレイジー・フォー・ユー」の見どころは？

A “アメリカ音楽の魂”と讃えられたジョージ・ガーシュウィンの名曲を、華麗なタップダンスと共に楽しめることです。音楽とダンス、物語が融合した愉快で陽気な大人のラブ・コメディ。ロマンティックなデュエットダンスはもちろん、銀のお盆やトタン屋根など小道具を使ったコミカルなダンスも好評です。女性を楽器のベースに見立てて踊るアイデアたっ



ぷりの演出も必見。お客様から「あまりに楽しくて一緒にタップを踏みたくなった」と嬉しいコメントをいただくことも多いんですよ。

Q ストーリーを教えてください！

A 舞台は1930年代、急激に社会が変化してゆく頃のアメリカです。ニューヨークに住むボビーはダンスにしか興味がない銀行の跡取り息子。ある日、母親の命令で田舎町のデッドロックに劇場の差し押えに向かいます。そこで出会ったチャーミングで気の強い女性、ポリーにひと目惚れ。ボビーは得意のダンスで彼女の心をつかもうと奮闘しますが、実はポリーはその劇場の娘でした。そして物語はどんどんおかしな方向へ……。ここからは当日のお楽しみです(笑)。

Q 原田さんは東京公演で、どのような役で出演されましたか？

A ラインダンサーの中でトップの踊り子“ミッツィ”を演じました。バレエのトゥシューズをはいて一人でタップをする



photo: 山之上雅信

シーンもあるので、かなり稽古をしました。私は3歳からバレエを習っていますが、タップを踏むのはその時が初めて。映像を観たり先輩にアドバイスをもらったりして、自分なりに研究を重ねました。バレエとは違い、足首の力を抜いて音を鳴らすところが難しかったですね。踊り子たちの衣装もピンクのチュチュやシルクのドレスなど、どれもセクシーで素敵です。当時の時代背景を、多様な衣装で表現しているところも魅力のひとつです。

Q ショーに来てくださる皆様へメッセージをお願いします。

A 「クレイジー・フォー・ユー」は底抜けに明るくて、工夫を凝らした見せ場が盛りだくさん。思わず笑ってしまうし、誰もが幸せな気持ちになれるミュージカルです。和歌山の皆様にも、ぜひ幸せを感じていただきたいです。懐かしいアメリカ音楽とテンポのいいジョーク、躍動感あふれるタップダンスで劇団四季の代表作を満喫してください。

11月
2

劇団四季ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」

大好きな人と観たい、とびきりハッピーなブロードウェイ・ミュージカル！
珠玉のガーシュウィン・ナンバーに多彩なダンス、そしてラブ・コメディと
ミュージカルの魅力満載。ぜひ、大好きな人を誘って観に来てください！

■開演／午後6時30分(開場:午後6時)
■場所／和歌山県民文化会館大ホール
■入場料／S席8,000円、A席6,000円、B席3,000円
※全席指定、未就学児入場不可
■お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331



和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



平成26年度 和歌山県文化奨励賞



作曲家

石黒 晶(いしぐろさやか)さん

昭和29年和歌山市出身。東京藝術大学音楽学部作曲専攻を卒業後、同大学院音楽研究科修士課程を修了。院時代から創作・発表活動を開始し、修了作品を大学が買い上げるなど、才能が早くも開花。日本各地の民俗素材を用いた作品が多く、高い評価を受ける。第17回朝日作曲賞入賞、第34回ガイド・ダレツォ国際作曲コンクール入賞など、受賞歴は多数。



「児童文学の作家であった祖母の影響もあって、子どもの頃から音楽とは関わりがありました。3歳からピアノを始めるなど、レッスンは続けていましたが、とりわけ上手だったわけでもなく、どこにでもいる野球少年でしたよ(笑)」。

現在、神戸女学院大学音楽学部教授を務めている石黒晶さん。作曲家としての目覚めは15歳の時。グループサウンズもクラシックも、幅広く聞き流していた時代。そんな時にベートーヴェンの交響曲と出会い、体中に

電撃が走るほどの衝撃を受けます。「作曲という道を見つけ、音大を目指し、そこに向かってただひたすら歩み続けました」と石黒さん。大阪や東京ではなく、故郷・和歌山で音楽の基盤をつくり、大学へと進学。「目的と志さえあれば、勉強はどこでもできたし、その基盤が自信としてあるからこそ、故郷への思いが強いのかかもしれません」と話します。

大学院時代には、沖縄音楽を素材とした「三つの沖縄の歌」や「宮古島の二つの歌謡」を作曲。和歌山の

民俗素材を用いた「紀州三部作」もあり「紀州うた拍子」や「紀伊のこどものうた遊び」に続く、「紀伊の国のうた拍子」では平成18年朝日作曲賞佳作を受賞しました。

最近では平成25年に、日本を代表するプロ合唱団である東京混声合唱団により「愛のうた 恋のうた」が委嘱初演。さらに5年の歳月をかけて作曲したHi's Opera Company委嘱のオペラ「みすゞ」が、平成26年に新国立劇場で初演。各地に伝わる民俗素材を用いた作曲と、現代詩歌への付曲という声楽創作の方向性が一つとなり、独自の世界観を生み出しました。

「30代で一度和歌山に戻り、教育者として幼稚園の経営に携わったことも、大きな糧となっています。純粋な子どもたちの目線で学び、育てられたと思っています。私にとって教育者としての原点はその幼稚園でしたし、金子みすゞの人生を描くオペラもそんな中から作曲できたと思います」と石黒さん。NHK合唱コンクールや全日本合唱連盟など、各地の審査員を務め、後進の育成指導に尽力するほか、作曲家としての活動にもより一層の期待が寄せられています。



民俗素材を用いた作曲活動は大学時代から。現地へ赴き、各地の民謡や伝説を調べ、創作活動へと生かします。「その土地の風土や人の生き方に共感しつつ、自分の音楽との接点を探していきます」と石黒さん

10/3

第10回和歌山県民俗芸能祭

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の開催に合わせ、県民が長年育んできた伝統芸能を広く紹介する機会を提供し、和歌山県の文化遺産に理解を深めるイベントを開催します。※ワークショップは正午から開催

■出演団体／【粉河祭だんじり太鼓】粉河車楽ラブ(紀の川市)、【嵯峨谷の神踊り】嵯峨谷の神踊り保存会(橋本市)、【藤白の獅子舞】藤白獅子舞保存会(海南市)、【御坊下組の雀踊】御坊下組の雀踊保存会(御坊市)、【木ノ本の獅子舞】木ノ本獅子舞保存会(和歌山市)

- 開演／午後1時 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール
- 整理券配布場所／和歌山県民文化会館、和歌山県文化遺産課、粉河ふるさとセンター、かつらぎ総合文化会館、県立橋本体育館、海南市民交流センター、御坊市民文化会館、紀南文化会館
- 郵送による申し込み方法／往復はがきに民俗芸能祭観覧希望と明記し、住所・氏名・希望人数(1枚あたり4人まで)を明記の上、〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 和歌山県民文化会館 民俗芸能祭係まで。9月26日(土)消印有効
- 協力／和歌山県民俗芸能保存協会
- お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331

9/23

水・祝

第43回 和歌山県新人演奏会

音楽を学ぶ優秀な若人を広く県民に紹介する演奏会。6月28日に実施したオーディションに合格した10名のフレッシュな演奏をぜひお楽しみください。

■開演／午後1時
■場所／和歌山県民文化会館大ホール
■入場料金／一般1,000円(全席自由) ※未就学児入場不可

【第一部】



藤岡真帆 (ふじおか まほ)

【ピアノ】和歌山市出身

この舞台に立てる幸せと感謝を込めて演奏させていただきます。皆様の心に届きますように…

演奏曲目★F.ショパン／バラード4番 ヘ短調 作品52



谷茉莉子 (たに まゆこ)

【ピアノ】和歌山市在住

現在、高校音楽非常勤講師と伴奏員として活動しております。日々が音楽に包まれ、とても幸せです。

演奏曲目★J.ブラームス／6つの小品から 作品118-1、2、3



浦田彩夏 (うらた あやか)

【クラリネット】和歌山市在住

就職して、結婚して、和歌山に転入して3年。演奏活動を支えて下さる多くの皆様に感謝し、精進して頑張ります。

演奏曲目★C.ドビュッシー／クラリネットとピアノのための狂詩曲第1番



高坂友紀子 (こうさか ゆきこ)

【声楽(ソプラノ)】和歌山市出身

今回の演奏会を迎える事が出来た事、とても光栄に思っております。これからも日々精進して参ります。

演奏曲目★W.A.モーツァルト／オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」より「岩のように動かず」



大川拓哉 (おおかわ たくや)

【声楽(バリトン)】御坊市出身

これまで私と関わってくださった全ての方々に心から感謝し、精一杯演奏させていただきます。

演奏曲目★W.A.モーツァルト／オペラ「フィガロの結婚」より「勝訴と決まったのだと…」

【第二部】



森侑奈 (もり ゆきな)

【ヴァイオリン】和歌山市出身

このような形で故郷で演奏できる機会を頂けてとても嬉しいです。精一杯頑張ります。

演奏曲目★N.パガニーニ／カンタービレ
★B.バルトーク／ルーマニア民族舞曲



飯沼奈那恵 (いいぬま ななえ)

【オーボエ】和歌山市出身

この和歌山の舞台に立てる事をとても嬉しく誇りに思います。沢山の方に感謝の気持ちを込めて演奏致します。

演奏曲目★J.W.カリヴォダ／サロンのための小品



太田愛美 (おおた かつみ)

【オーボエ】和歌山市出身

今回の演奏会をきっかけに、和歌山で自分の演奏を皆さんに聴いてもらえる機会を増やせたらいいと思います。

演奏曲目★A.ヴィヴァルディ／オーボエ協奏曲 八長調 RV.447



福山智子 (ふくやま ともこ)

【ピアノ】橋本市出身

両親、恩師をはじめ日頃から支えて下さる方々に感謝の気持ちを込めて演奏致します。

演奏曲目★E.グラナドス／演奏会用アレグロ



反保美咲 (たんぼ みさき)

【ピアノ】和歌山市出身

いつも支えて下さる皆様に感謝し、皆様の心に響くような演奏ができるよう、心を込めて演奏したいと思います。

演奏曲目★A.ベルク／ピアノソナタ作品1

9/21

月・祝

スタインウェイを弾いてみよう

スタニスラフ・ブーニンが選定したスタインウェイピアノを気軽に演奏できます。ぜひ、大ホールのステージで体験してください。

■時間／午前11時～午後8時 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール
■参加料／1時間2,000円 ■定員／9組 ■募集期間／先着順
※定員になり次第締め切ります。詳細は下記お問い合わせ先まで。

10/12

月・祝

親子でコンサートに行こう!!
～0歳児から入れる演奏会～

大阪交響楽団のメンバー(四重奏)による0歳児から入場できる楽しいコンサート。※楽器体験コーナーもあります。

■プログラム(予定)／葉加瀬太郎：情熱大陸
モンティ：チャールダッシュ
越部信義：おもちゃのチャチャチャ、アナと雪の女王
ブレーメンの音楽隊 ほか

■開演／①午後1時 ②午後3時30分 ■場所／和歌山県民文化会館小ホール
■出演／大阪交響楽団メンバーによる四重奏+ピアノ 司会／新井宗平・山本かずみ
■入場料／一律1,500円(全席指定席) ※3歳以上有料。3歳未満無料(但し、お膝の上)



新井宗平

山本かずみ

わかふるコンサート

※わかふる「和歌山」の「わか」と「たくさん」の「full」を併せた造語です。県内各地でコンサートを開催しますので、楽しいひとときをコンサートでお楽しみください。(入場無料)

9/13 日	万葉観月の会 + お月見コンサート	【万葉観月の会】■開演/午後6時 ■参加費/500円(抹茶・菓子付き) ■要予約:先着30名(定員になり次第締め切り) ■お申込み/和歌公園管理事務所 TEL.073-446-5553 【お月見コンサート】■開演/午後7時 ■場所/片男波(万葉館)和歌山市和歌浦南3丁目 ■出演(予定)/◆大川拓哉(バリトン)、中裏佳余(ピアノ) ◆下条侑子(ソプラノ)、泉絵里香(ピアノ) ◆デュオふぉるて:中西文子(フルート)、小谷臣香(ピアノ) ◆尾上利香(ソプラノ)、和佐友香(ピアノ)
10/18 日	世界遺産 熊野本宮館コンサート	■開演/午後1時30分 ■場所/世界遺産 熊野本宮館 多目的ホール(田辺市本宮町本宮100-1) ■出演(予定)/◆ふるさと恋し歌ユニット:宮本静(歌)、木谷悦也(ピアノ)、山崎瀧(書) ◆野村裕子(ピアノ)、野村祥子(ヴァイオリン) ◆足立昌子(オーボエ)、星田弥栄(クラリネット)、藤井映美(ファゴット) ◆串本コーロびおれた(コーラス)
10/25 日	紙遊苑コンサート	■開演/午後1時30分 ■場所/紀州高野紙伝承体験資料館 紙遊苑(伊都郡九度山町慈尊院749-6) ■出演(予定)/◆葉音:岡野容子(古筝)、野口美穂子(中国琵琶・二胡) ◆twinkle:宮原夕夏(ソプラノ)、米澤洋子(ピアノ) ◆芝滝順子(クラリネット)、新宅一家(サクソフォン)、藤原美紀(ピアノ) ◆スノードロップ:大野憲子(ソプラノ)、定國可奈(ソプラノ)、前山奈美(ピアノ)
11/7 土	動物愛護センターコンサート	■開演/午後1時30分 ■場所/和歌山県動物愛護センター オリエンテーションホール(海草郡紀美野町国木原372) ■出演(予定)/◆箏・尺八デュオゆるりら:川端敏行(尺八)、久保利文音(箏) ◆浅井由貴(クラリネット)、小泉乃林子(ピアノ) ◆Marimba+:波木基子(マリンバ)、大塚真知子(ピアノ) ◆雪野菜子(ソプラノ)、堤敦子(ソプラノ・ピアノ)

和歌山県民文化会館開館45周年記念事業

和歌山県民文化会館は昭和45年(1970年)11月2日に開館して以来、本年11月に開館45周年を迎えることになりました。この間、多くの県民の皆様方にご利用いただき、誠にありがとうございます。今後とも、県民文化会館をご利用よろしくお願いします。

10/8 木 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「魔笛」

モーツァルトが死の直前に作曲した傑作オペラであり、世界各都市のアマデウスファンを感動の渦に巻き込み絶賛された大人気作品『魔笛』を上演します。

※本公演は、青少年に本場のオペラを体験していただく機会として、高校生以下の方に特別価格で提供します。ぜひこの機会をお見逃しなく。

■上演演目 魔笛/W.A.モーツァルト作曲 全2幕・原語上演・日本語字幕付き
芸術監督・指揮 ルベン・シルヴァ
管弦楽 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場管弦楽団
合唱 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場合唱団

■開演/午後6時30分 ■場所/和歌山県民文化会館大ホール
■入場料/S席9,000円、A席7,000円(高校生以下2,000円)、B席5,000円(高校生以下1,500円)、C席3,000円(高校生以下1,000円)、プレミア席12,000円(ワンドリンク付き)
※全席指定 ※未就学児入場不可



平成27年度 優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマシアター

11/24(火) 和歌山県民文化会館 小ホール(和歌山市)

■上映時間/10:00~17:09(下記の順に上映)
「戦争と平和」、「安城家の舞踏会」、「蜂の巣の子供たち」、「帰郷」



安城家の舞踏会



帰郷

11/27(金) 紀南文化会館大ホール(田辺市)

■上映時間/10:00~18:57(下記の順に上映)
「野火」、「おとうと」、「東京オリンピック」、「おはん」



おはん



東京オリンピック

■開場/午前10時(開場/9時30分) ■入場料金/前売券400円、当日券450円 ※全席自由、未就学児入場不可

主催 和歌山県

主催・お問い合わせ

(一財)和歌山県文化振興財団(和歌山県民文化会館)

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 TEL.073-436-1331 FAX.073-436-1335

名匠を訪ねて

県内で活躍される名匠の方々の
創作現場をシリーズで迎えます。



広八幡神社の本殿修復工
事。檜皮(ひわだ)ぶきの屋
根に箱棟(はこむね)を設置
して仕上げていきます。



◆堂宮大工

みつづか

あきら

三塚 明

PROFILE ◆昭和22年、紀の川市生まれ。18歳で大工の道に
入り木造建築を学ぶ。36歳の時、重要文化財である金剛峯寺大
門の修復に参加。以来、道成寺本堂、粉河寺本堂・大門、長樂寺
仏殿など歴史的建造物の修復を多く手がけ、紀伊半島豪雨災害
で被災した熊野那智大社社殿の復旧事業にも尽力。現在も県内
各地の修復現場で活躍している。

悠久の時を経て、社殿に息づく匠の技

伝統建築の保存修理をしていると、昔
の大工の技術から学ぶことが多くありま
す。一番びっくりしたのは、丹生都比売神
社の楼門です。内部を見ると、木と木の
接合部の「継ぎ手」が寸分の狂いもなく
ぴったり付いている。見えないところで、非
常に美しい仕事をしています。現在ほど大
工道具が揃っていなかった600年前に、

一体どうやって造ったのかと不思議です。

また、建物を自然や風土と調和させる
古来の工法にも感心します。私が今、修
復に取り組んでいる広八幡神社の社殿もそ
うですが、自然石の礎石に柱を固定せず
に建てられています。これも地震に強い建
物を造るための知恵。傷んだら分解し、修
理をして復原できる構造も昔の建築物の

特徴です。そのおかげで、長く使うことが
できるんです。

私の役割は、かつての職人たちの仕事
を後世に残すこと。優れた見本があるか
ら、私もその技を真似て修復をすることが
できます。板の裏などに年号や棟梁(とう
りょう)の名を見つけると嬉しく、感慨深い
ものがありますよ。

応援しよう、 紀の国わかやま国体・大会

いよいよ9月から、「2015紀の国わかや
ま国体・紀の国わかやま大会」が開催さ
れます。ここでは、紀北地域(和歌山市
は前々号で紹介)と紀中地域で開催され
る「国体」と「大会」の正式競技を紹介し
ます。

2015 紀の国わかやま国体

第70回国民体育大会

期間／9月26日(土)～10月6日(火)

総合開・閉会式(会場は紀三井寺公園陸上競技場)

【正式競技】■海南市／バスケットボール、銃剣道、ライフル
射撃(CP除く) ■橋本市／サッカー、バレーボール、ソフト
ボール ■有田市／軟式野球 ■御坊市／バレーボール、軟式野
球 ■紀の川市／サッカー、ハンドボール、ソフトボール ■岩
出市／ハンドボール、バドミントンボウリング ■紀美野町／
ホッケー ■かつらぎ町／ゴルフ ■九度山町／なぎなた ■湯
浅町／軟式野球 ■日高町／ホッケー ■印南町／自転車(ロー
ド)、ゴルフ ■みなべ町／軟式野球、山岳(リード・ボルダリ
ング) ■日高川町／カヌー(カヌースプリント)、アーチェリー

2015 紀の国わかやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会

期間／10月24日(土)～10月26日(月)

開・閉会式(会場は紀三井寺公園陸上競技場)

【正式競技】

■海南市／バレーボール(知)
■紀の川市／ソフトボール(知)、
グラウンドソフトボール(身)、
サッカー(知)、フットベースボール(知)
■岩出市／ボウリング(知)、バレーボール(身)
■日高川町／アーチェリー(身)

※身=身体障害者が出場できる競技
知=知的障害者が出場できる競技

輝く、 和歌山人

和歌山県内をフィールドに、
文化、スポーツなど
あらゆるジャンルで活躍する人を
紹介します。



作詞・作曲・指揮者

向山 精二さん MUKAIYAMA SEIJI

PROFILE

むかいやま・せいじ ●昭和21年、
海南市生まれ。
企業経営者でも
ある音楽家。こ
れまでに大阪
フィルハーモ
ニー交響楽団、
レニングラード国立歌劇場管弦楽団を
指揮。代表作「北六班の歌」、「紀伊の
国交響組曲」ほか、エルトゥール号の
軌跡を描いた「友情」ではトルコ公演を
果たす。



「自由な表現で心の映像を届ける故郷クラシック」

— 音楽家になるきっかけは？

向山 ● 仕事も含めて、ゴルフも釣りも麻雀も、いろいろハマってしまったというか、欲張りなんですよ(笑)。音楽は過去、学生時代にちょっとクラリネットをかじっていたぐらいで、それ以上ではありませんでした。きっかけになったのは、バブルが崩壊した90年代。人も社会も、殺伐としていて、私自身の心も潤いやあたたかみをなくしていました。そんな時、出張で新幹線から見た景色が、心に響いて…。晴天の中、裾野まで広がる富士山の美しい姿に、幼い頃に駆け回った故郷の風景を思い浮かべ、静岡から東京まで、1時間ぐらいであっという間に曲と詞ができ上がりました。それが「北六班の歌」です。

— 音楽に目覚めてしまったのですね。

向山 ● 出張から帰ってきてすぐピアニストに、北六班の歌を弾いてもらったんですよ。そしたら「なんときれいなメ

ロディーですね」と、お褒めの言葉をいただきました。今では商業用も含めて、200曲近くを作詞・作曲しています。本格的なオーケストラの楽曲から町の歌、老人ホームのテーマソングまで、内容も幅広いですよ。

— 指揮者としては？

向山 ● 始めは、プロの指揮者に振ってもらっていたのですが、なかなか思い通りに表現することができなくて…。それならいっそのこと、自分でやってみようと、プロの楽団にお願いしてみました。ビックリされていましたけどね。ただ、なにより大切にしているのは、伝統や格式ではなく、楽曲の中で私が思い描く自然や人間、歴史の描写が、正しく表現でき、お客様の心に届いているかということです。

— 心に届く音楽とは？

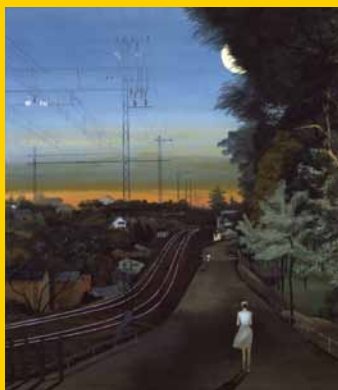
向山 ● 私は音楽家としては、かなり自由奔放だと思いますよ。音楽だけで

は伝わりにくい部分は、映像なんかも交えて理解を深めてもらいます。もちろん映像も自分でプロデュース(笑)。音楽映画、といったところでしょうか。常にテーマにあるのは、老若男女どなたにも分かりやすく、心に響かせるということ。全くクラシックを知らない人も含めて、いろんな人に音楽を楽しんでもらいたいと考えています。

わかやま国体前夜祭クラシック オーケストラコンサート

- 開催／9月24日(木)・25日(金)
- 会場／和歌山県民文化会館大ホール
- 時間／各日18:30開演(18:00開場)
- 内容／「紀伊の国交響組曲」から「高野山の四季」、「和歌山城・銀河のマリーナ」、「友情」から「九死に一生」、「エルトゥール号の軌跡」などを披露。また24日は秋川雅史オンステージを予定。25日は元体操選手の田中理恵さんが開会宣言をします。
- 料金／各日大人3,000円、小中学生2,000円(いずれも自由席／一部指定)
- 問い合わせ／(株)パインミュージック ☎073-451-8172

稗田一穂(帰り路)1981(昭和56)



和歌山県立近代美術館便り

ここだけの日本画

豊かな歴史や文化を持つ和歌山からは、現代の日本美術史を開拓してきた有力な日本画家が輩出され、また多くの日本画家も風光明媚なこの地を訪れています。和歌山

ゆかりの下村観山、川端龍子、野長瀬晚花、稗田一穂らを中心に、同時代の画家の作品も交えて、日本の近現代美術を作り上げてきた日本画の魅力を紹介します。

【会期】2015年9月11日(金)～11月3日(火・祝) 【開館時間】9時30分～17時(入場は16時30分まで)

【観覧料】一般510円、大学生300円 【関連事業】フロア・レクチャー(学芸員による展示解説)

9月26日(土)、10月4日(日)、10月24日(土)14時から2階展示室にて

※イベントの日程や内容について、詳しくは当館ホームページまたは、お電話でお問い合わせください。

■和歌山県立近代美術館ホームページ／<http://www.momaw.jp/>

■お問い合わせ／TEL.073-436-8690

カルチャーインフォメーション

万葉館

☎073(446)5553

「万葉押し花展」

■開催中～10月4日(日)

万葉の花などを用い、万葉の歌や切り絵の中に押し花を取り入れて、草花の美しさを表現しています。



万葉押し花展

第5回「万葉観月の会」+わかふるコンサート

■9月13日(日) 18:00～20:00 ■参加費/500円(抹茶・月見団子付き)

和歌山市和歌浦南3丁目1700
☎9:00～17:00(入館は16:30まで) 休無 入館無料

和歌山県立博物館

☎073(436)8670

高野山開創1200年特別展「弘法大師と高野参詣」

■9月19日(土)～11月1日(日)

高野山の開祖、弘法大師空海と高野詣りをした人々、それを受け入れた人々と高野山への路程をテーマとし、信仰と参詣の変遷を明らかにその歴史と魅力を伝えます。



弘法大師像(津川遍照寺)

和歌山市吹上1-4-14 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 入一般1000円、大学生800円

和歌山県立紀伊風土記の丘

☎073(471)6123

秋期特別展「紀伊の地、大いに震う～考古学から南海地震を追う」

■9月19日(土)～11月29日(日)

考古学の視点から南海地震の災害史や人々の地震観のうつりかわり、災害に対する備えなどを紹介します。



串本町笠嶋遺跡(同志社大学歴史資料館提供)

和歌山市岩橋1411 ☎9:00～16:30(入館は16:00まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 入一般350円、大学生210円

和歌山県立近代美術館

☎073(436)8690

ここだけの日本画

■9月11日(金)～11月3日(祝・火)

和歌山ゆかりの下村観山、川端龍子、野長瀬晩花、稗田一穂らを中心に、同時代の画家の作品も交え、日本の近現代美術を作り上げてきた日本画の魅力を紹介します。

「ここだけの日本画」
稗田一穂(帰郷路) 1981

和歌山市吹上1-4-14 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 入一般510円、大学生300円

和歌山県立自然博物館

☎073(483)1777

標本作品展

■9月18日(金)～9月30日(水)

地域の自然に目を向け、記録を残すことに興味を持ってもらうことが狙いの作品展。自慢の作品を展示してみませんか? 優秀作品は表彰します。



■募集期間/9月1日(火)～13日(日)
※休館日を除く

和歌山市船尾370-1 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 入一般470円

郷土の歴史と文化が学べるスポット

県内の郷土の歴史と文化が学べる施設をシリーズで紹介します。

紀美野町立みさと天文台

☎073(498)0305

今年の中秋の名月は能とお抹茶で幽玄の時間を

毎回好評の天文教室では 9月27日(日)の中秋の名月の宵、初の試みとして喜多流能楽師: 松井俊介氏らを招き、能が舞われます。また例年同様、お茶席も用意。能の世界観とともに、特別なお月見を堪能することができます。



和歌山県紀美野町松ヶ峰180 ☎13:00～(9/27:受付17:30～20:00)
※閉館は観望会開催等により曜日によって変動 休月曜・火曜
入無料(9/27の抹茶・お茶菓子の実費負担)

9/26

けんぶん舞台裏見学ツアー!!

普段入ることが出来ない舞台の裏側をのぞいてみませんか。

- 時間/午後1時～、午後3時～
- 開催場所/県民文化会館大ホール(舞台・楽屋・音響室・廻り舞台など)
- 募集人員/各20名 ■募集期間/9月10日(木)まで受け付けします。※応募者多数の場合は抽選となります。
- 参加料/無料 ■見学時間/約1時間30分 ■申込方法/詳細は、下記までお問い合わせください。

10/3

ワンコインコンサート Vol.5

ワンコインで気軽に楽しめるコンサートを開催します。

- 出演/寒川さがみ(ソプラノ)、碓理早(ピアノ)
- 開演/午後2時
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/500円(全席自由) ※未就学児入場不可
- ※詳細は、下記お問い合わせ先まで

■主催・お問い合わせ/(一財)和歌山県文化振興財団 TEL.073-436-1331

Wakaf

和歌山県文化情報誌 ワカピー Wakayama Culture and Arts POWER

【発行日】平成27年9月

【発行】和歌山県

【編集・問い合わせ】一般財団法人 和歌山県文化振興財団(ワカフ) 〒640-8269 和歌山市小松原通1-1(和歌山県民文化会館内)

☎073(436)1331 FAX.073(436)1335

【ホームページアドレス】http://www.wacaf.or.jp